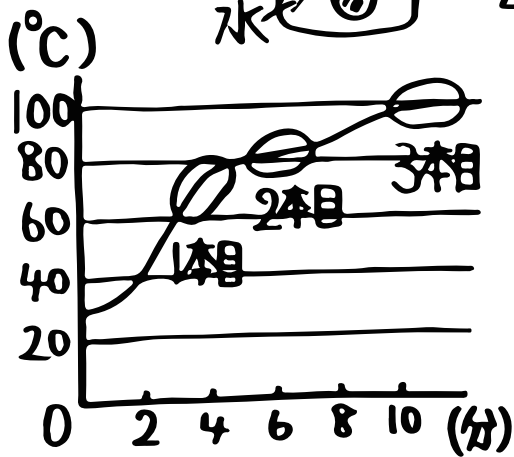


# 理科 (状態変化するときの温度②) ・ 赤ワイン編



温度計の球部を図の位置にするのは①\_\_\_\_\_

ため、ガラス管の先をたまた液体の中に入らないように  
 するのは②\_\_\_\_\_ため。

赤ワインを熱すると、においのある③\_\_\_\_\_とにおいのない④\_\_\_\_\_が  
 出てくるんだ。ちなみに先に出てくるのは⑤\_\_\_\_\_で、その理由

は⑤の方が⑥\_\_\_\_\_なんだ!

左のグラフで、1本目は⑦\_\_\_\_\_、2本目は⑧\_\_\_\_\_、3本目は

⑨\_\_\_\_\_がたまる。このように、液体を⑩\_\_\_\_\_させて、出てくる  
 気体を⑪\_\_\_\_\_、再び液体をとり出すことを⑫\_\_\_\_\_という。

そして、赤ワインのような混合物を分けることができるのは、

⑬\_\_\_\_\_のちがいを利用しているからできるんだよ!!